

# ツブ 彦 流 也

TSUBOYARYU 2016年7月 Vol.61

盛夏号



弊社の庭にあるオリーブで、七夕飾りをしました

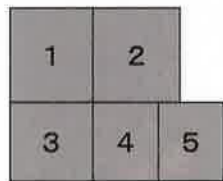




# お宅訪問⑧ 自然を感じられる 癒しの空間



- 1) 外観。お庭には沢山のお花。
- 2) 2階にある陽あたり、風通し良好な天窓
- 3) 使い勝手にこだわった奥様ご自慢のキッチン
- 4) 天然無垢の杉板天板の掘ごたつ
- 5) 趣味で作られている立派な農園



・丸亀市 Y様邸  
・工法：リフォーム工事  
(H28年5月完成)

## 居心地の良さを追求したリフォーム

今回お邪魔させて頂いたお宅は丸亀市にある二度目のリフォームが完成したばかりのY様邸。一度目のリフォームはキッチンの床をフローリングに張り替えて頂いたのですが、その時の工事を大変気に入ってくださり、「もう一度壺谷さんにリフォームをお願いしたいと思った。」と、とても嬉しいお言葉を頂きました。奥様の退職を機に「キッチンをもっと使いやすい場所にした」、「日当たり、風通しを良くしたい」と、耐震改修を兼ねた全面リフォームをしようとお思いになられたそうです。

まず案内して頂いたのは奥様の一番お気に入りの場所、対面キッチンです。お客様がたくさん来られる機会が多く、その分食器が多いらしいのですが、収納スペースがたくさん設けられているので、スッキリとしたキッチンでした。そして対面キッチンにすることにより、お料理をしながらでもお話ができるので嬉しいと笑顔でおっしゃっていた奥様。とても優しく、素敵な笑顔の奥様に癒されに訪問するお友達も多いんだらうなと思いました。

次に目に飛び込んできたのは長さ一八〇センチもある広い掘りごたつです。ここは旦那様のお気に入りの場所、来られたお客様にも褒められるという天然無垢の杉板の天板は「触り心地が良く、木のぬくもりを感じられるため、とても居心地が良い」とおっしゃっていました。「一度ここに座るとずっと動かない」と奥様が一言笑ってても仲が良いご夫妻なのが伝わってきました。そして窓が大きいのでとても風通しが良く、快適な空間だなと思いました。

毎日の生活はキッチンから始まります。何気ない動作や言葉から夫婦の絆を感じ、お互いに気遣い合う仲の良いY様ご夫婦が末永く健康でいらっしやる事を願い、お宅を後にしました。このような機会を与えて下さり社員一同大変感謝しております。

## 住まいのアドバイス 『面格子のある暮らし』

建物の窓は様々な役割をもっています。採光・換気・景観を良くするなど、快適な住まいには適切な窓が必要不可欠です。また、窓には建物の外と内とを繋ぐ役割も担っています。『光』・『音』・『風』 私たちは窓を通して様々な情報を知り、自然を感じながら生活しているのです。だからといって、一日中窓を開けて過ごしている訳ではないと思っています。その背景には、周囲からの視線や防犯への意識があるのではないのでしょうか。特に道路に面した場所や隣のお宅に近い位置にある窓は、カーテンを閉め切ったままなんて事も珍しくないと思います。

そこに面格子があるだけで、窓の役割はぐんと広がります。面格子とは、昔、街道に住む人が、通行人から家の中が見えずに、風の通りをよくする為に考えられた方法で、現在の住宅にも幅広く活用されています。また、光、音、風を室内に招き入れるだけではなく、防犯対応もプライバシーも安心。侵入者だけでなく、屋間は外の視線からもあなたを守ります。建物の雰囲気にあった面格子を選ぶことで、さらに素敵な住まいを作りましょう。



※写真 弊社OB様邸

## 現場レポート



5月吉日、多度津町にて地鎮祭を行いました。この日は薫風の吹く中、お施主様ご家族のお人柄が表れているような、とても爽やかな地鎮祭を執り行うことができました。お家の完成まで私たちスタッフも楽しみです☆

## 突撃インタビュー

設計部

多田 知樹

\*\*\*\*\*

一生に一度あるかないかの家づくり。後悔がないように、気になることやこ

うしたいという要望があれば是非ご相談ください。一生懸命お手伝いをさせていただきます。最近、野菜作り、庭いじりと趣味がおい化してきました(´ω`)



## 壺中庵だより 第7回 七夕飾り

皆様、初夏をいかがお過ごしでしょうか。7月に入り初めに思い浮かぶ行事といえば「七夕」ではないでしょうか。七夕とは、笹に短冊を付けてお願いをする日というイメージがついていますが、七夕のお祝いの始まりは子どもの成長を願う「節句」の一つです。子どもが生まれてからお祝いをする桃の節句や端午の節句などと同じ行事なのです。短冊に書くお願い事には、「〇〇が欲しい」というような願いごとではなく、上達や夢を綴ったほうが良いとされています。飾りにもそれぞれ意味があります。

(紙衣) 女子の裁縫の腕が上がるように。(吹き流し) 織姫のように機織が上手になりますように。(投網) 豊漁になりますように。(屑籠) 整理、整頓、物を粗末にしないように。(巾着) お金が貯まりますように。(千羽鶴) 家族が長生きしますように。(短冊) 願い事がかない、字が上手になりますように。お願い事だけではなく、飾りをご家族皆様で手作りしてお子様の成長を祝ってみたいはいかがでしょうか。

一部 七夕について知ろう七夕飾りの方法や気になる由来 より抜粋



# 癒しの家ギャラリー

※内容は変更になる場合がございます。予めご了承下さい。



## 苔玉づくり体験教室

◦ ♪ 苔玉で涼を感じる夏♪ ◦

講師：岸上 幸美 先生（岸上<sup>きしうえ</sup>ふあーむ）

日時：7月23日(土)

時間：10時～12時

参加費：お一人様1,000円

定員：12名様

※ご予約は下記電話番号へ、7月15日（金）までお願いします。

今話題の苔玉を  
自分で作って癒され  
ませんか？◎



## ◎イベントレポート◎その1

5月18日に、薬膳カレー料理教室を開催しました。講師はお野菜フレンチレストラン「ル・パイザン」のオーナーシェフ小瀧裕己先生。精進料理や酵素のお話、野菜の扱い方、切り方、調理方法から、食材や調味料の選び方で身体に起きる影響等に始まり、大豆、薬味、米、土、水と様々な素材や言葉について丁寧に分かり易く教えていただき、大変、感心し感動させられた料理教室でした。参加者様たちも熱心に頷き会話が弾み、予定時間を大幅に過ぎてしまうほどでした。次回もこの様な機会があれば是非開催して欲しいと参加者様より多数お声をいただき大変ありがたい事になりました。当日の様子を弊社ブログにも記載しています！是非ご覧下さい♪

『つぼや日記 別館』 <http://tsuboyaryu.exblog.jp/>



## ◎イベントレポート◎ その2

6月11日に、「今こそ見直したい保存食講習～がんばる女性の夏の手仕事～」と題して、大阪から小林先生、平田先生、多田先生を招いて料理の講習会を行いました。この日のメニューは、手作りの鶏ハム・梅干し・ひしお味噌・旬の野菜などの盛りだくさんの具材をのせたうどんや、素早く出来る玉ねぎカレー、梅ジャム、ぬか床など。簡単に出来る料理や保存食をたくさん教えてくださいました。具だくさんのうどんは、暑い夏にピッタリのさっぱりしたお味でとても美味しかったです。参加者様は積極的に先生方に質問をされたりと、とても大盛況でした。



◎お問合せは◎

## 壺谷建設株式会社

〒767-0001 香川県三豊市高瀬町上高瀬4-1

TEL 0875-74-3881 FAX 0875-74-3882

<http://www.tsuboya.jp/>

メールアドレス info@tsuboya.jp

一級建築士事務所／香川県知事許可（特-25）第1181号

